

県医労新聞

2015年10月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1903号(月刊118号)



9月12日 盛岡城跡公園に全県から2000人が決起

目次

- 1 P ストップ戦争法案! 9.12岩手県民集会
支部学習会(一戸/南光)
- 2 P 岩手医労連第68回定期大会
超勤キャンペーン(宮古支部)
- 3 P 看護要求実現全国交流集会
看護指導監との懇談のお知らせ
- 4 P 女性部ニュース
- 5 P 青年部ニュース
- 6 P つぶやき とんがらし
8月号パズル当選者
- 7 P お知らせ
 - ◇お詫び(記事の訂正)
 - ◇11.11県医労中央決起集会
懸賞パズル 10・11月の予定



戦争法案反対スピーチに立つ岩鼻美奈子さん(釜石支部)

廃止にする その日までたたかう！

ストップ！戦争法案9・12 岩手県民集会に2000人



集会後のデモ行進

「誰も戦争に行かせない！子どもたちに平和な未来を！」と「ストップ戦争法案！9・12岩手県民集会」が9月12日、盛岡市岩手公園広場で開催され県内各地から二千名が結集しました。主催は県医労を含む

116の団体による実行委員会と、岩手弁護士会の共催によるものです。集会では、天台寺名誉住職の瀬戸内寂聴さんの「岩手県の皆さん、『戦争法案』反対のために力を合わせ、がんばりましょう」の

メッセージが紹介されると会場は、「わー！」と拍手に包まれました。戦争法案反対スピーチでは、若者、女性、学者、学生、農民・生産者、

地域、宗教者など8名の発言と民主党、生活の党、共産党、社民党代表のあいさつがありました。釜石市平和委員会代表で県医労釜石支部の〇〇さんは、会の活動や釜石艦砲射撃の実相と平和への思いを訴えました。会場では、時折「んだんだ！」「そっだー」の相づちや拍手がおこり、共感と決意、明るさの感じられる集会となりました。

ストップ戦争法案 支部学習会



南光支部



一戸支部

参議院で、戦争法案の審議が大詰めをむかえている9月10日、一戸支部と南光支部で「戦争法案」の学習会が開催されました。

「の集会アピールを採択し、デモ行進を行いました。この日、県医労女性部は山形へのバスツアーの日。参加者24名は、日本医労連が提起している「いのちを守る医療・介護・福祉労働者は『戦争法案』に反対です」の決議をあげました。

「戦争法案強行するな」の声は、国会周辺ではもちろんのこと、全国各地で大きなうねりとなって広がりをみせています。盛岡では、14日から岩手県庁前座り込み行動、17日緊急デモ（700名参加）等繰り広げました。

憲法違反の法律は、そもそも無効です。この間の暴挙を決して許さず忘れず、「民主主義守れ、戦争法絶対廃止」の声を強めて行きます。

9条壊すな 戦争反対

特別決議を満場一致で採択

岩手医労連第68回定期大会



特別決議が満場一致で採択される

岩手医労連第68回定期大会が、8月29～30日、盛岡市つなぎ温泉「ホテル愛真館」を会場に開催され、「戦争する国」阻止、安全・安心の医療・介護を実現する運動方針と、新たな役員体制を確立しました。

大会には、日本医労連の松本副委員長、いわて労連議長、日本共産党が来賓として挨拶。国会で憲法違反の「戦争法案」が審議され

る中で、闘いの連帯と激励がありました。

〇〇〇書記長の運動方針の提案に対し、討論では各単組から「ストを配置し、春闘では特別昇給を実現した」「人手不足の中で、棟が再編され、10回夜勤も発生している」「14年ぶりにベースアップ1000円を実現した」「リフレッシュ休暇の改善、調理師の正規採用をさせた」など取り組

みの成果や職場での問題などが話されました。県医労からは、ハラスメント改善や支部での「始業前残業を書こう」の取り組み、地域アンケート結果を紹介し、地域医療を守る運動について、引き続きの協力を要請しました。

運動方針は満場一致で採択され、秋闘での産別スト権を代議員の投票で確立しました。また特別決議「戦

争法案を阻止し、平和憲法を守ろう！ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」をあげ、満場一致で採択しました。

また今年で3年目となる「夜勤改善・大幅増員署名」の最終年の取り組みとして、一人で20筆以上署名を集約した組合員(先着100名)にクオカードを進呈するキャンペーンが提起されました。

「超勤正しく請求キャンペーン!!」始動

宮古病院支部で8月10日から

7月以降、宮古支部では「衛生委員会での超過勤務報告の少なさ、日勤者が8時前にほぼ出勤している状態」を目の当たりにして、サービス労働の解消、削減をめざし支部をあげて取り組みを始めました。執行委員会で役員の意思統一をし、事前に労基法の説明や増員のためには「超過勤務の正しい請求」が必要であることを訴えたチラシを分会へ配り、声かけを行い、8月10日から「超勤正しく請求キャンペーン」をスタートさせました。開始後キャンペーン用チラシの掲示を病院側より「はがせ」と言われたり、超勤を書いたスタッフに対し、個人的な圧力がかけられています。今大事なことは、どうすれば働きやすい職場・いき生き働き続けられる職場になるかを考えることではないでしょうか。病院当局のスタッフをねぎらう姿勢が問われています。



講師の川嶋みどりさん

一筆の署名の積み重ねが 政治を変える力になる



9月2日～3日、2015年看護要求実現全国交流集会を新潟県・越後湯沢で開催されました。

2015年秋「いのちまもるキャラバン行動」の決起集会としても位置づけられたこの集会には6全国組合38県医労連、221名が参加しました。県医労から4名の参加でした。

1日目は日本赤十字看護大学の川嶋みどりさんが「いのちとくらしと平和を守る専門職としての看護だから」と題して講演しました。

川嶋さんは、戦争中には医療が人体実験に使われ、看護師が傷病兵の安楽死を手伝わされた事などを紹介。「戦争だけは絶対にしてはいけない、平和でなければ人間の尊厳は守られない」と強く訴えました。

講演を聞いて、看護師としてこれからも五感と手を

第4回看護部会

2015年10月29日(木)

10:30～15:30

県民会館 第5会議室

13:00～14:00 まで、看護指導監との懇談を行いますので、各支部からの参加をお願いします。

用いたケアを持ち続けたいと思いました。

そして、二度と戦場の血で白衣を汚さないために、「戦争法案」を廃案にする行動が大切であることを強く感じてきました。

基調報告では、署名や自治体請願をはじめとしてキャラバン行動での取り組みを全国で成功させ、夜勤改善・大幅増員の実現をさせようと提起されました。

夜勤改善・大幅増員の署

名活動が3年目に入りましたが、他県の取り組み状況を知り、県医労はまだまだ遅れていることを実感しました。

署名集約「0(ゼロ)」の支部をなくすことから始めることが大事であることを参加して学んで来ました。

一筆の署名の積み重ねが、政治を動かす力になることを組合の仲間理解してもらい、取り組んでいきたいと思っています。

(内藤)



加茂水族館前で記念撮影

女性部バスツアー 山形

スタジオセディック庄内オープンセットと加茂水族館

ゆったり、浮かぶ
「ミズクラゲ」



クラゲ
ソフト

今年の県医労女性部バスツアーは山形。9月12～13日、7支部・本部27名(家族含み)が参加しました。1日目は「おしん」や「おくりびと」、「十三人の刺客」などが撮影された「スタジオセディック庄内オープンセット」を見学。2日目はクラゲで有名な加茂水族館を見学しました。



時代劇でよく見かける桶



このバスで各エリアを移動

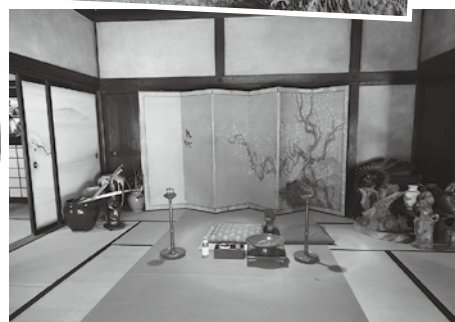
おぬし
なかなか
やるな!



田んぼの中に立つ「おしんの生家」



周辺一帯が宿場町の風景。小物も映画で見覚えあるものばかり。



武家屋敷の中。殿様が座るお座敷

全国から493名が参加

Let's enjoy ふくしま ACT!!

素晴らしい仲間と 出会えた3日間



8月21日～23日、第18回日本医労連全国青年交流集会(全国アクトインサマー)が福島・磐梯熱海を中心に開催され、全国から493名が参加し、3日間さまざまな企画を通して「絆」を深めました。岩手からは28名、県医労からは5名が参加しました。参加した方の感想を紹介します。

今回、初めて全国アクトに参加しました。今までは、日本医労連というものがあることも知りませんでしたが、今回アクトに参加して、労働組合の活動や大切さを知ることができました。また、アクトを通して全国には同じ医労連として多くの仲間がいることを知りました。全国各地から集まった仲間と3日間過ごし、お互いに交流できたことは、とても貴重な経験となりました。とくに夜祭りでは各ブロックを越えて、みんなで盛り上がり、住んでいる地域は違うけれど、同じ医療・介護・福祉の現場で働く仲間として団結してひとつになった気がしました。こんなにも多くの仲間がいて、支えられていることを実感しました。

一人ひとりが平和な社会や、働きやすい職場づくりについて真剣に考えていることは、これからの社会で仕事をしていく上でとても心強いと思いました。

3日間とても楽しく過ごすことができ、素晴らしい仲間と出会い、たくさんのことを経験することができました。全国アクトに参加して良かったです。これからもこのような活動を通して、医労連の一員として積極的に取り組んでいきたいと思います。

釜石支部 ○○○○



(写真右上)
班ごとに仲良く夕食交流

(写真左上)
岩手県は浴衣で「さんさ」
を披露(夜祭り)

(写真下)
岩手の参加者全員集合!

つばざき

一関で地ビールフェスティバルが開催されました。全国から29,376人が来場したそうです。来年もあるそうです。みなさん、どうぞ来てみて下さい。

南光支部 さんま祭り

8月も終わりに近づきました。夏休みは分割で「ちまちま」。どこに行くあてもなく、病院通いで終わってしまふのであります。

中央支部 イカ大王様

9月号の「フーセンおばさん」のお話しに感激しました。とてもステキなダンナ様ですね。そんな人に早くめぐり会えないかなあー。

中央支部 もちもち

毎週楽しみにしているの

は、日曜夜の鉄腕DASHを見ること。福島のDASH村の畑や動物たちの姿が癒しだったんですが。今は、DASH島の開拓が楽しみ、DASH村いつかまた見たいですが、厳しいですね。

磐井支部 ベガ

9月初めに保育園の運動会がありました。たくさんの人に緊張して泣きそうな2歳児。元気いっぱいのお太鼓を見せてくれた4歳児。

2人の成長を楽しくみさせてもらった1日でした♡

大東支部 お月見

食欲の秋が近づいてきました。果物や野菜、ごはん等、美味しい食べ物ばかり。過ごしやすくなり、睡眠の秋でもあります。体脂肪と減塩、炭水化物の取りすぎなど日々注意して元気に働きたいなー!!

遠野支部 小春日和

当選者発表

8月号パズル

8月号パズル「まちがいは7つ」には26名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■8月号当選者(敬称略)

鼻曲がり土偶(久慈支部)、T氏(二戸支部)、ハルちゃん、扇風機(以上、一戸支部)、ぴかりんまんぼう、イカ大王様(以上、中央支部)、小春日和(遠野支部)、しおかう(南光支部)、はなちゃん(大船渡支部)

とんがらし

昨年5月、日本医労連のILO視察団の一員として、ドイツ・ジュネーブにあるILO事務局を訪問した時のこと。部門別・ヘルスケア担当のクリスチャン・ビイスコー氏との懇談で、氏は「人手不足をオーバーワークで補う悪循環は断ち切らなければならない」とはつきりと述べた▼私たち医療従事者が、患者に安全・安心の医療を提供するためには、自分たちが健康でなければならぬ。そのためには、人間らしい生活を自分たちがしていなければならないが、現実には遠くかけ離れている▼毎年10月末には、退勤時間調査を行っているが、「30分以下の超勤は書いていない」「昼休みはごはんを食べるだけ。昼の超勤は書いていない」等の声がかれる。労働者として、労働力の対価として、超過勤務は正確に請求してほしい。超過勤務をせざるを得ないのは、自分の能力がないからではない。患者の重症化・高齢化、医療技術の進歩もあり、業務量は増加しているのだ。そのことを認識し、自分の労働力を安売りせず自分自身を大切にしてい

たい▼日本医労連の夜勤改善・大幅増員署名は3年計画の3年目。ぜひ、署名活動を通して、医療現場の現実を住民の皆さんに訴えてほしい。住民の多くは、切実な現場の訴えに共感し、ねぎらいや励ましの言葉さえかけてくれるだろう。自分たちから、情報を発信し、世論を動かしていくことが、増員につながる。大変な今の職場を改善するため、みんなで声を出し、行動しよう。(ひ)

お詫び

県医労新聞8月号掲載記事に誤りがありましたので、下記のとおり訂正し、お詫びいたします。

3ページ1段目19行目

(誤) 遠野支部 9月中央病院へ1名行く。
↓
(正) 遠野支部 9月中央病院から中部病院へ1名行く。

秋年末闘争要求実現 県医労中央決起集会

2015年
11月11日(水)
10:30~12:00



盛岡市勤労福祉会館

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違い箇所を印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送りは先着10名です。盛岡市内丸11-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は10月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つ



まちがいは7つ



ぶやき」(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言書き下さい。県医労新聞で紹介する場合があるので、匿名希望の方は必ずペンネームをお忘れなく！

10月の予定

1日(木) 県医労女性部長会議(水産会館)
3日(土)~4日(日) いの健第10回東北セミナー in 岩手(紅葉館)
10日(土) 県医労第154回中央委員会(エスポワールいわて)
17日(土)~18日(日) 日本医労連第47回全国精神交流集会(石川県)
22日(木) いのちまもる10・22国民集会(日比谷野音)
24日(土) 県医労青年部長・書記長会議(ホテル紫苑)
24日(土)~25日(日) 県医労フレッシュセミナー(ホテル紫苑)
31日(土)~1日(日) 岩手医労連壮年部集会(ホテル紫苑)

11月の予定

5日(木) 15秋闘回答指定日
6日(金) 日本医労連15秋闘要求実現産業別全国統一行動
6日(金)~7日(土) 県医労職制組合員集会
7日(土) 岩手県民集会「みんなの要求実現集会」(仮)(公会堂大ホール)
11日(水) 県医労秋年末闘争要求実現中央決起集会(勤労福祉会館)
県医労拡大支部長会議
12日(木) 全労連「秋季年末闘争中央行動・中央集会」
12日(木)~13日(金) 日本医労連対政府中央行動・政府交渉・国会議員要請
14日(土)~15日(日) 日本医労連東北地方協院内保育所学習交流 in 山形
15日(日) 地域医療の充実を求める岩手県集会(清温荘)
21日(土) 第60回はたらく女性の岩手県集会(勤労福祉会館)
22日(日)~23日(月) 日本医労連東北地方協・精神病院労組交流集会(花巻)
28日(土) 第5回地域医療を守る運動全国交流集会(東京)
28日(土)~29日(日) 県医労青年部中央交流会(福島)